

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	NICO.Preschool		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 22日 ～ 2026年 1月 10		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2025年 12月 22日 ～ 2026年 1月 10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み () だと思われること より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	部屋が広く、自由に安全に遊べる空間であること。	日々清掃や整頓を行い、安全がないか、場所の確保はできているか、考えて配置している。 窓の開放、掲示物での装飾など、室内がより明るく、広く感じるようにしている。 遊ぶ場所、活動をする場所と場を分けて集中できる環境を作っている。	危険が想定される場所にはコーナークッションの設置、日々の活動の中で気づいたことは都度共有しすぐに対策を行う。安全に繋がる取り組みを行っていく。
2	チーム力が高く、日々の情報共有や活動の計画などがスムーズに行えていること。	毎月の予定決め、各児童のカンファレンスなど、話し合う場を設けている。 設定された場だけでなく、都度日々の支援で見えた課題などを気軽に話せる関係性作り。	日常的な会話から関係作りをさらに強めていく。
3	児童発達支援から放課後等デイサービス（高校3年生）まで利用できることで、長く深い関係性が作れ、継続的な支援ができること。伴い、利用児童は人間関係も異年齢で学べること。	見学の受け入れを積極的に行い、長く使える施設であることを伝える。 長期休みには合同の活動の計画、昼食時は一緒に食事など関わりを持てるように設定している。	

	事業所の弱み () だと思われること 事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用時の集客に波があること。	施設としてまだ名前が知られておらず、宣伝が足りていない。 10:00～13:00の固定の時間の為、条件が合わないことが多い。	相談支援事業所や他施設、医療機関、保育園など横の繋がりを増やしていく。 時間変更は難しいため、固定時間でやることのメリットを見学时に伝えていく。
2			
3			